

## 新半田病院への交通アクセス調査特別委員会会議録

平成31年1月28日(月)  
午後 1時30分 開 会

### ○中川健一委員長

ただいまから、新半田病院への交通アクセス調査特別委員会を開会します。

協議題1 調査事項についてを行います。前回の予定していた委員会で、半田市長と阿久比町長の打ち合わせの経過報告をいただく予定でしたが、なかなか進まなかったので、2週間ほど延期をさせていただき、この間打ち合わせされたということなので、土木課長から報告をお願いします。

### ○村瀬浩之土木課長

1月18日に阿久比町役場にて、半田市長、阿久比町長、副町長で協議を行いました。これには、阿久比町の建設経済部長と私土木課長が立ち合いをさせていただきました。阿久比町としては、環状線の整備については、街づくりの観点から名鉄河和線の高架化により整備する案であれば協力することができるというお話をいただきました。そこで、鉄道の高架化となると、当然新病院開院までにとっても間に合うものではないということから、愛知県に対しては、半田市北部から新半田病院へアクセスする命を守る道路の暫定整備にあたって、愛知県の支援をいただけるような協力を要望していきたいということで、阿久比町長・半田市長の話がまとまりました。この際に阿久比町長から、高架化はともかくとしてまずは暫定道路の整備ということであれば協力することができるという話と、県と半田市・阿久比町の両市町の良好な関係を維持していくためにも、そういう要望であれば知事要望ではなく建設部長要望が適当ではないかというお話もありました。今後の流れとしては、できれば年度内の要望会を開催することを目指して、半田市と阿久比町と愛知県において、要望の内容や時期、要望するメンバーなどの調整を今後していくことで話がまとまりました。以上で報告とさせていただきます。

### ○中川健一委員長

ありがとうございました。何かご質疑がある方はみえますか。

### ○成田吉毅委員

てっきり阿久比町長との協議が難しい感じを受けていたものですから、今の報告で暫定道路まで一緒にやっつけていけるという話のようですが、このような前向きな話であるという理解でよろしいのでしょうか。

### ○榊原康仁建設部長

実は、前回の特別委員会の時の状況は、まさに成田委員がおっしゃるとおり、阿久比町との話し合いの場を設けることができない状況でした。私から阿久比町の建設経済部長に腹を割って話をしようと言い、話し合いを行いました。環状線が整備できる可能性が残された道は、名鉄の高架であれば協力できるということです。阿久比町の建設経済部長が阿久比町長にどのような話を伝えたかわかりませんが、阿久比町長は「やっぱり名鉄高架だよな。植大駅まで高架になったらいいよな。」と言っていたそうです。この方向なら、話に乗れるということになりました。一度、半田市長と阿久比町長で膝を突き合わせて話す機会を作りましょ

うということで、18日に会えることになりました。阿久比町長が納得できる案の方向性を示したことで、こういう形で動いたということです。

○新美保博委員

肝心なところが抜けている気がするが、これは誰が費用負担するのか。

○榊原康仁建設部長

私の考えでは、阿久比川に架ける橋や名鉄横断部分の改良にはかなりの費用がかかるので、その部分は例えば半田市が負担し、阿久比町道の一部拡幅は阿久比町にお願いするなどの交渉をし、最終的に阿久比町にとってメリットがないから半田市でやってくれということになったら、半田市が全部負担するくらいの意気込みでやらないと難しいと半田市長に話しました。

○新美保博委員

どのような過程があってその意気込みになったのか。元々の環状線の計画は、橋を高架にすることだから、費用はそれしか出さない。こちらが勝手に言っている暫定の暫定道路は、県はお金を出さないと言っている。そうすると、元々の計画の環状線片側二車線のオーバーもダメで、片側一車線のオーバーもダメで、県が面倒を見てくれる案がすべて無くなった。次の方法として、片側一車線もない一方通行の橋を架けたとしてもそれは誰が持つのかまだわからない話だ。名鉄の高架の費用負担も、仮に名鉄にメリットがあっても5%くらいしか負担しない。阿久比地の名鉄高架で、名鉄も愛知県も費用負担をしないとなって半田市がすべて負担するのはおかしい。その交渉はできるのか。できないなら、単独で要望すべきだろう。そこのところはどうなのか。

○榊原康仁建設部長

まずは病院開院までの暫定道路の話と、将来の環状線を含めた話を整理します。暫定道路については、その整備に必要なことは、必要最小限の橋を架けること、名鉄横断部の改良、阿久比町道の拡幅の3つです。今後阿久比町と交渉しますが、橋や名鉄の改良は半田市の負担で行う。これは、暫定なので愛知県は負担しません。阿久比町道は阿久比町にお願いしたいとは思いますが、結果的にメリットがないから負担しないとなった場合は、半田市が負担せざるを得ないと私は思っています。次に、将来的な話として、阿久比町長は野崎交差点との平面交差でないとやらないので、名鉄高架しかありません。どのような事業で行うかは調整が必要ですが、名鉄高架事業は仮に連立事業でできれば国が55%、残りを県と市町が負担することになります。鉄道事業者が負担する場合でも5%程度です。この鉄道高架については、阿久比町にも地元負担として費用が伴います。私と阿久比町の建設経済部長の間の話では、それは阿久比町として致しかたないことだと言っていました。将来の中長期的な話は、そのような費用負担割合になると思います。

○新美保博委員

今考えなければならないのは、病院開院の平成37年までのことだが、先々考えたときなぜこんなものを作ってしまったのかとならないようにしたい。先の計画も踏まえたうえで、第一段階と第二段階で進めていきたいから示せなければならない。一番大事なことは、阿久比町が第二段階の時に、名鉄や半田市の負担はもちろん地元である阿久比町も高架になることにより阿久比町長が強く主張する平面交差が成り立つわけだから、当然の負担をすることは必要であることを明言してくれなければ困る。段階別に、誰が何をするかを明確に示して文

書で残しておかないといけない。この話をしているのは、病院をなぜ運動公園に作るのかという話まで戻ってしまう。病院を中心から外れたようなところに作るからこんな問題が出てしまう。

○中川健一委員長

要するに、平成 37 年までとその先の長期的な計画の方向性をある程度合意しておかないと、平成 37 年までの暫定道路の位置づけもおかしくなるのではないかという話ですね。長期的な話が阿久比町とできるのかといったところですね。

○榊原康仁建設部長

この委員会で何をやらなければならないかと言ったときに、半田市北部地域に住む市民が運動公園の位置に変わった半田病院に行くときに、鉄道に遮断されない命の道を何とか作りましょうということだったと思います。それをやるために、阿久比町の協力を得られなければならない中で、阿久比町が納得できる形で進めてきたのです。私は、暫定道路について阿久比町長が協力すると言ってくれたことで、この特別委員会の目的は達成できたと思います。将来、10、20 年先のことをきちっと合意しておけということは、今それをやろうとすればこの話自体もなかったことになりかねないと思います。土木課長はどう感じますか。

○村瀬浩之土木課長

私もそう思います。半田市長とうかがい直接話を聞かせていただきましたが、暫定道路については事前に話も聞いているし、当然必要なものだと何とかそれができる方向で阿久比町も協力したいと町長に言っていたので、それはいいことだなと思いました。ただ、将来的に名鉄高架によって環状線を通すという方向としてはいいが、それが具体的にどういった方法になるかまでの話をしようというところまでいきませんでしたし、それよりも暫定道路をやるのが先ではないかというお話でした。暫定道路はとりあえず必要ならば、何とかやっていく方向でお互い協力して進めていきたいと思いますというところを納得いただいたと思っていますので、それ以降のこととなるとはっきり言って何とも言えないところです。

○新美保博委員

私はそのことを言っているのではない。30 年後に、橋の高架は無理だ。野崎交差点は平面交差になるなら、名鉄の高架しかありえないがそれでいいのか。矢勝川と前田川の堤防の高さと一緒にすれば、植大駅が高架になる。そうなったときに阿久比町はメリットがあるわけだから、自治体の負担分くらいは阿久比町も出しますという確約がほしい。

○榊原康仁建設部長

これは、先ほども申し上げましたが、連立事業となれば、国が 55%、残りを県と市町が負担することになりますのでその事業の決め事に沿って阿久比町は負担することになります。

○新美保博委員

それでいいのだね。

○榊原康仁建設部長

そうです。阿久比町の負担がなかったらできません。

○新美保博委員

連立事業になるのか。

○榊原康仁建設部長

連立事業として認められるかはまだわかりません。採択要件がありますので、それについ

てはこれから詰めていくこととなります。

○新美保博委員

最終的には愛知県が動いてでも採択してもらわなければならない。本来、野崎交差点がオーバーになるところを平面交差になるメリットがあるわけだから。阿久比町長を辞めても反対運動を起こすと言っているような人のことを信用できるのか。

○榊原康仁建設部長

信用できるかと言われても私は答えられません。今私たちがやることは命を守る道路を阿久比町長の協力を得てやらなければならないということです。何とか阿久比町長に認められるように交渉をした結果がこれです。阿久比町長は暫定道路については協力すると言っているのです。要望内容、誰が行くのか、要望時期については、速やかに阿久比町と愛知県と調整していきます。県と阿久比町と調整できましたら報告させていただきますので、よろしくお願いいたします。

○新美保博委員

半田市民を守ることはこちらが考えること。道路は決して阿久比町民が通らない道ではないはずだ。阿久比町民が通る道でもあるわけだから、協力することは当然のことに思う。

○榊原康仁建設部長

私も同様の考えを持っています。半田市北部地域に住む半田市民のための対策を阿久比地で行うことになるので、阿久比町の理解が必要になります。先ほど新美委員が言われていた、愛知県はオーバーと考えていますが、阿久比町からすると、元々平面交差にしてくれと言っていて、当時の都市計画決定は平面交差になっているわけで、それを主張しているのです。阿久比町と愛知県の見解の相違が元々あるのです。決まっているものを阿久比町長の個人的な感覚で反対しているというよりも、元々愛知県と阿久比町の見解の相違があることもご理解いただきたいと思います。

○山本半治委員

暫定道路で作ることになった場合、名鉄のガード下の高さの問題と1台しか通れない問題はどのように解決されていくのですか。

○榊原康仁建設部長

今、消防と話を詰めていて、要するに消防が救急車両を通せる道であればいいのです。初めは、片側一車線はほしいと言っていましたが何十億円とかかかってしまうので、必要最小限通れる方法にしてほしいと言ったところ、名鉄のガード下が狭くても前後の道路で退避できるスペースがあればそこを救急車は通れるという話をしてくれています。詳細については消防と詰めていくこととなります。

○中川健一委員長

その他に何かありませんか。

【発言する者なし】

ないようですので、次に、名鉄との協議の経過報告をお願いします。

○村瀬浩之土木課長

高さを触るには様々な方法がある中で、方法によって金額も変わってきます。名鉄からは協力いただけるとの話をしていただきました。何cm上げるなどの具体的な条件を提示すれば、名鉄が検討して費用を教えてくれるそうです。現状の構造物自体が相当古く現地調査が必要と

のことですので、正式に依頼してからになります。

○新美保博委員

野崎の交差点改良も含めた計画か。要は、野崎交差点で右折車両がいるとすぐ止まってしまふから。それでも救急車両を通せる道とするのか。

○榊原康仁建設部長

おっしゃるとおりですので、救急隊と調整して水路に蓋をかけスペースを確保するなどの対策を行っていくことになると思います。

○鈴木幸彦委員

現状の風景を思い浮かべると、松堀町交差点からまっすぐな道しか想像していませんが、もう少し南の方で掘ったら高さがかせげるのではないかと思うのですが。多額な費用のかかる鉄道を上げることを避けられるのではないのでしょうか。

○村瀬浩之土木課長

南の方で新たに掘る方法の方が、費用がかかると思います。

○中川健一委員長

しばらく休憩します。

午後 2時09分 休憩

午後 2時18分 再開

○中川健一委員長

会議を再開します。以上で、当局からこれまでの経過報告を終わります。次に、2つ議論をすべきことがあります。委員会報告がこのままでいいのかという検証と、愛知県に対する要望の仕方について皆さんと協議したいと思います。1つ目の委員会報告の件ですが、建設部長から提案がありますのでお願いします。

○榊原康仁建設部長

この件について、阿久比町長との話し合いの結果を踏まえて、半田市長から半田市議会議長に、この結果を踏まえた提言をしていただけないかという話があったと思います。特別委員会でのこの提言を半田市長に見せたところ、このままの提言で1から4の部分は問題なく、今の阿久比町長との話の内容と齟齬はないので、市長もこのままでいいとのこと。4点目のところだけは、高さ制限について、消防等との協議により変わることが見込まれますので、その場合に対応できる表現に変えさせていただきました。

○中川健一委員長

当初の委員会報告では、2.3mと決め打ちされているのですが、数字に幅を持たせられるような表現に変えた方がいいのではないかというのが、建設部長の提案です。いかがでしょうか。

【発言する者なし】

それでは、4点目のところは、建設部長のご提案のとおり変更させていただきたいと思えます。委員会報告については、以上です。3月議会の最終日に報告しますので、それまでなら変更できますのでご意見があればお知らせください。

次は、愛知県に対する要望の件です。先ほど土木課長から話がありましたが、知事要望よりは愛知県の建設部長要望が適当ではないかという阿久比町長のご意見があり、今そういう方向でどうかとなっていますが、これまでの委員会の議論では愛知県知事に対して、半田市

長、半田市議会議長、阿久比町長、阿久比町議会議長で知事へ要望を持っていくという話になっていましたが、それが愛知県の建設部長がいいのではないかとということでご提案がありました。その点に関してはいかがでしょうか。

○山本半治委員

愛知県の建設部長というのは、愛知県庁にいる方のことですね。

○中川健一委員長

その通りです。

○成田吉毅委員

知事と部長とではどのようなメリット・デメリットがあるのでしょうか。

○村瀬浩之土木課長

今回、阿久比町長がご協力いただけることになったのは、暫定道路を作る話で、基本的には半田市と阿久比町が協力してやっていく整備です。愛知県に何を要望するかとしては、河川や道路の形や都市計画道路との関係などの協議が主なものになると思います。それを知事に要望するというのは、内容的にどうなのかということをお阿久比町長が言われていました。

○中川健一委員長

要するに、愛知県に対する予算要望ではないので、建設部長でいいのではないかとということですね。

○村瀬浩之土木課長

そのとおりです。愛知県も協議すればそうおっしゃると思います。極端な話、協議する先とすると、知多建設事務所が担当になる話なので、普通に考えると知事ではなく、建設部で受けていただくものと思います。

○新美保博委員

先々どうするのか。愛知県の環状線ではないのか。誰が作るかはおいておいても、ゆくゆくは県の環状線になるのではないのか。100年経っても今想像している暫定道路のままかもしれないが、それでも県の環状線という位置づけではないのか。半田市と阿久比町が勝手に作れる道路ではない。もっと昔から県が環状線を完成させなかったかまで遡る話だ。最終的には、県の環状線にしたいのではないのか。上でも下でも平面でも。

○中川健一委員長

当初の要望書は、「1市2町を結ぶ命の道都市計画道路県道半田環状線の未整備区間を早急に完成させてください。」と要望書案として作っていました。要するに、我々は基本的にこの環状線をやってくださいと本来やるべきことだから、予算を付けてやってくださいよと。裏の意味では、病院を持って行ったからやってくださいよということですが、すぐには無理だから暫定道路を作りますという流れでした。阿久比町長が暫定道路について合意してくれたので、それはそれで進むのですが、県に対する要望事項は先ほどの要望内容を知事なのか、建設部長に持っていくのか。あるいは、暫定道路のことを建設部長に持っていくのか。選択肢が増えたのだと思うのですが、そのあたりはどのような考え方になるのでしょうか。

○榊原康仁建設部長

先ほどの土木課長からの説明にありましたように、阿久比町長が暫定道路と一緒にやりましょうと知事ではなく建設部長でいいのではないかと話でした。私としては、新美委員がおっしゃられるように、半田市としては環状線の中長期的な名鉄高架事業を見据えた中で

の環状線の整備に向けた検討を進めるくらいの要望を入れて、愛知県知事に要望する方がいいのではないかという話もしました。最終的に、半田市として、県が受けて知事要望として認められる内容があれば、いくつか案を考えてなるべく知事要望ができる形で整理をしたい。そして、その内容で阿久比町と協議をします。しかし、阿久比町長が知事要望なら協力しないという話になり、暫定道路も阿久比は協力しないとすると作れませんよね。

【発言する者あり】

おっしゃることは十分にわかります。しかし、今阿久比町長が納得して、作れないかもしれない暫定道路が作れるようになった。知事要望にすることで、阿久比町長の協力が得られなくなり、作れるはずの道路が作れなくなったとしたら、担当部長として、半田市民に対して申し訳ない、これは作らなければならないと思います。

【発言する者あり】

その方向で努力はします。

○成田吉毅委員

当初は、知事に要望することになっていたと思います。暫定道路を早期に作れなければいけないが、でも最終的には環状線を完成させてほしいとなっていたと思います。暫定道路については、愛知県は費用負担しないと言っているのですよね。暫定道路なら阿久比町長は協力すると言っているのです。半田市と阿久比町でお金を出し合ってやりましょうということですね。

○榊原康仁建設部長

阿久比町がお金を出すかどうかはまだわかりません。こちらは、そのように提案したいと思っているだけです。

○成田吉毅委員

何を要望するのですか。

○榊原康仁建設部長

私が考えていたのは、救命救急センターの機能を担う新半田病院への重要な交通アクセス道路となる県道半田環状線への暫定整備に関する支援で、協議など様々なことに協力してほしいといった内容がまず1つあります。阿久比町長は、これだけでいいということを行っています。私も思いは一緒で、環状線の整備を知事に要望したいという思いは当然あります。愛知県知事へ要望に行くのは、2つ目として、中長期的な名鉄河和線の高架事業を見据えた中での県道環状線の整備に向けた検討を進めることという要望も私は加えたいと思っています。半田市としても、できる限り知事要望ができる形で阿久比町とは協議をしまいいります。この2つの案がダメなときは、他の案も考えており、愛知県と協議する中で、阿久比町が納得し知事へ行ける内容になるよう知恵を絞って考え、協議しようと思っています。その方向でご理解いただければと思います。

○成田吉毅委員

やはり、阿久比町が暫定道路について協力しますというのはわかりますが、そもそも環状線ができないから暫定になってしまっている。そのことを知事にお知らせしておかないと、愛知県が遅いから暫定を作らざるを得ない状況になったと。そのようにしか思えません。僕は、知事にテクニカルな話は部長かもしれませんが、これは政治的なことですよね。元々決まっているものが動かないのは、知事が動いていないからですよ。委員長も言っていました

よね。僕たちが尻拭いをしている。一端を担っているのは、阿久比町長で、その尻拭いもしている。テクニカルな話だから部長でいいという話をされるのは遺憾です。

○中川健一委員長

まだ、決まったことではないので、ここで皆さんの考えがまとめればそのようにするということですが。

○成田吉毅委員

僕は、両方持っていけばいいと思っています。テクニカルな話は部長でいいと思いますが、元々は未整備であるが故にこのようなことが起きているので。

○新美保博委員

元々は、誰に出す予定だったか。

○中川健一委員長

元々は、知事に、半田市長、阿久比町長、議会関係でまとめて要望することになっていました。

○新美保博委員

議会は議会を出そう。やる気も見えないし、話が見えてこない。こちらは暫定が作りたくてやっているわけではない。環状線を作ってくればいい。環状線が新病院開院までに間に合わないから、とりあえず通れる道を作ってくれと言っているだけ。暫定を作るのに、阿久比町の言うとおりの愛知県の建設部長と一緒に歩む必要はない。議会は議会で出しましょう。議長名で県議にお願いしルートを作ってもらい、知事に出しに行こう。当局は当局で出してもらえばいい。なぜ暫定で急いで道路を作らなければならなくなってきたかといえば、そもそも運動公園の位置に平成 37 年に病院を作ろうとするからこうなっている。

○中川健一委員長

このような意見がありましたがいかがでしょうか。今のところ、3点の方法があります。まず、当局として暫定道路について阿久比町とともに、愛知県の建設部長へ持っていくこと。これについては、合意は得られているのでこれはやれるだろうと見込まれます。次は、それにプラスアルファして、鉄道高架と環状線の早期着工も入れて、阿久比町長の合意ができれば、知事に持っていきたいということです。2つ目の案は阿久比町長の合意が得られていないもので難しいかもしれないので、その時は新美委員から提案のあったように議会として知事に持っていくということです。内容は、環状線の未整備区間を早急に整備してほしいといったことです。この3つの戦略がありますが、みなさんいかがでしょうか。

○新美保博委員

整理するが、今まではそうではなかった。町長と市長がどのような話をするかで変わると言う話でした。本来は、半田市と阿久比町や武豊町も絡めようとしていたが、武豊町まで入れたら大変だから、半田市と阿久比町で当局と議会で知事まで要望しようという話になっていた。阿久比町がどう考えているかを聞いたら、暫定道路ならいい。しかし、なぜ暫定になってしまったのか理解されていないわけではない。愛知県や半田市が悪いわけではなく、自分が悪いのだ。自分が悪いと言えないから、こうなってしまった。暫定道路なら部長でいいなんていう人と一緒に要望を出す必要はないと私は思っています。状況が変わったわけなので。阿久比町は建設部長でいいと言っているが、それをそのまま受けて、半田市も建設部長にしようみたいなことを言うからそれはおかしいと言っている。知事に持っていかなければなら



ない。暫定という言葉を使わなければならなくなったのは誰のせいかな。もっと言うならば、そこに道路を作らなければならなくなったのは誰のせいかな。知事に認めさせなくて誰がいい適任かな。一介の職員にお願いしたところでどうしようもない。責任を持ったことをやらせなきゃいけない。

○中川健一委員長

確認ですが、暫定道路について知事に持っていくのはその選択肢もありだと思いますが、建設部長に持っていく案の場合は、議会は参加しないということではなかったでしょうか。

○新美保博委員

一つ確認だが、知事に要望したら部長には持っていかないということか。知事に要望したら自ずと建設部長に行く話だろう。組織とはそういうものだろう。

○中川健一委員長

それはわかるのですが、要するに、阿久比町長がそこに持っていきたくないから建設部長と言っているということに合意が得られているので、暫定道路の支援を知事要望にできなかった場合に、半田市議会はその案に乗るのか乗らないか。

【発言する者あり】

乗らないということですよ。そうすると、もう一度整理すると、暫定道路の支援の要望を建設部長に持っていくパターン。ここまでは阿久比町と合意が得られています。次に、暫定道路の支援を知事に持っていくパターンが2つ目の選択肢。3つ目が、鉄道高架と環状線の要望書を知事に持っていくということですね。

○新美保博委員

阿久比町長とそれで合意ができていますか。半田市、半田市議会、阿久比町、阿久比町議会が出す要望書は、建設部長に出すことで合意ができていますか。

○村瀬浩之土木課長

半田市長が行き阿久比町長とお会いして話した内容としては、高架でやろうとすると時間がかかり病院開院までには間に合わないの、まずは暫定の道路を要望していきましょうという話になりました。その内容だと、知事ではなく建設部長要望程度ではないですかという発言が阿久比町長からありました。以上です。

○新美保博委員

発言があったというのは、合意されたことなのか。

○村瀬浩之土木課長

合意していません。

○中川健一委員長

もう一度話を整理します。第一案は、暫定道路の支援を建設部長に持っていく。第二案は、暫定道路の支援で知事に持っていく。第三案は、暫定道路の支援プラス環状線の整備で知事に持っていくということです。3つパターンがあり、暫定道路の支援で建設部長に持っていく場合に、議会も一緒かどうかとなると、新美委員の意見では必要ないだろうということで、4パターンあることとなります。皆さんどのように思いますか。

○新美保博委員

合意されていないのだよね。合意されていないなら、こちらがやりたいことを言えばいいのではないかな。建設部長に持っていくことは、私は絶対に必要ないと思っています。先ほど

から何度も言っているが、暫定道路を作らなければならなくなったのは誰が作ったのか。この道路を作らなければならなくなった要因を作ったのは誰なのか。そこはきっちりさせないといけない。かといって知事が一言言ったから決まったなんてことは言う必要はないが。だからこうなった責任は愛知県にもある。もっと前から愛知県が阿久比町と話をして、今の平面交差が了とされるなら、なぜそういう話をしなかったか。今年度の資料でも、県は×をつけている。県の考えが固い態度でいるからこういうことが起こる。

○中川健一委員長

新美委員から、要望書は知事に持っていくべきだというご意見がありましたので、特別委員会としては、とにかく知事に内容はどうであれ要望書は出す方向でよろしいですか。

【発言する者あり】

内容はその次の段階で、知事に持っていかないならば、議会がそこまでやるのもどうかと。

○新美保博委員

県としてはどういうスタンスをとっていくかを言えないならこちらから明示すべきで、知事が知らなくて聞いていないという話にならないようにしたい。

○中川健一委員長

とりあえず、要望書は知事に出すということでよろしいですか。今までの考えと同じですが。

【発言する者なし】

まずは、議会の意見としては、要望書は愛知県の建設部長ではなく、愛知県知事に出すべきということですので、それを踏まえた対応をお願いしたいと思います。

○新美保博委員

ここまで言うておいて聞くのも酷だと思うが、阿久比町長は知事に持っていくことになったら協力できないと言うのだろうか。

○榊原康仁建設部長

いずれにしても、皆さんが考えられているように私もできる限り知事要望すべきだという立場ですので、暫定プラス環状線の整備について要望すべきだと思っています。それに向けて、最大限、阿久比町や愛知県と調整をします。努力したけども結果的に、阿久比町長がそれならば行かないということも考えられますよね。そのときには、暫定道路整備で建設部長に要望に行くこととなります。

○新美保博委員

議会として皆に確認しておきたいのは、本当に、阿久比町長が知事に出すことに協力できないとなった場合、行政は行政でやってください。行政は建設部長に出せばいい。議会は別建てで知事宛に出せばいい。一緒にやろうとするとすべてがダメになるかもしれない。

○榊原康仁建設部長

最大限努力しますが、もしそうなってしまった場合はそのようにさせていただきます。

○中川健一委員長

今、新美委員と建設部長とのやりとりのように、特別委員会としては知事要望としてやるべきで、その内容については暫定道路の支援のことではなく、鉄道高架と環状線のことを知事に要望します。それに、阿久比町長が乗らない場合は、暫定道路の支援について当局だけで愛知県の建設部長へ持っていき、半田市議会としては先ほどの内容の要望書を県議に相談

しながら知事に提出するという段取りでよろしいでしょうか。

【「はい」との声あり】

そのような方向で、この件は取り組んでいきたいと思います。そうすると、またどこかで経過報告の特別委員会を開かなければならないと思いますので、当局の相談も受けながら3月定例会中に改めて開きます。

○新美保博委員

実務的には、これから阿久比町との協議はするのか。

○榊原康仁建設部長

要望内容の詳細を詰めることと先ほど話していたような暫定道路と環状線の整備についてです。

○新美保博委員

アンダーパスの高さが2.3mを何メートルにしたらいいかの話の答えがないから止まっているのか。何で話が止まっているのか。

○榊原康仁建設部長

止まっているというよりも、名鉄とはこれからの協議になります。

○新美保博委員

暫定の環状線は決まったのか。

○村瀬浩之土木課長

半田市長と阿久比町長では、環状線ではなく暫定道路でという話をしました。

○新美保博委員

方向が決められた。その方向は、概算の予算で出てくるわけか。それを了とするかしないかの話はどこかでしなければならぬ話だ。これから半田市と阿久比町で協議していく話だ。知事に要望書を出すのに時間をかける話なのか、早く要望書を出してそのことによって仕事を進めていくのが早いのかどうなのか。

○榊原康仁建設部長

阿久比町と愛知県と知事要望に向けてその内容と時期を詰めて、最大限に努力していきます。その形で正式に、両首長、議長、商工会、地元の代表の方も来ていただければありがたい、愛知県議会議員と一緒にいけるように調整していきます。それが無理であれば、行政として愛知県の建設部長のところへ要望に行くということになります。その調整をこれから進めます。2月の頭で協議する場を設けています。その後も協議を進め内容を詰めていきます。

○新美保博委員

次のスケジュールの話をしていたから聞いたのだが、委員会報告をしなければ、要望書は出せないでしょう。要望書の出すタイミングより前に報告しなければならない。要望書は、3月末か我々の任期がある4月中に持っていかなければならない。限られた時間になってきているから聞いている。

○榊原康仁建設部長

今から、現実的には相当時間がかかるとは思いますが、私としては3月末の26日頃に愛知県に要望できるといいなと思っています。それまでに調整できない場合は、愛知県の建設部長に3月末には行きたいと思っています。

○新美保博委員

3月定例会の最終日の後にある程度の結論を出したいというならば、私はこの委員会報告は早めにしておけば、動きやすいと思います。

○中川健一委員長

最終日という慣例がありますので、最終日としていましたが、例えば2月27日が平成30年度の補正予算の上程などがあるのですがこのような日に行うことや、2月20日は市長の施政方針演説があるのでその後でもと思いますが。そのあたりで委員長報告をするということでもいいですかね。そのような話で進めていいですか。

【「はい」との声あり】

そのような方向で進めますので、委員会報告を前倒しにする件はそれでいいですね。

○榊原康仁建設部長

早めに提言していただけると、動きやすいです。

○中川健一委員

そのようにします。

【「休憩にして」との声あり】

しばらく休憩します。

午後 3時05分 休 憩

午後 3時13分 再 開

○中川健一委員長

会議を再開します。ただ今の休憩中で次回の日程調整をさせていただきました。次回は2月20日（水）の本会議後、市長の施政方針演説の後に開催します。その時に、当局から要望書の在り方について、知事要望なのか建設部長要望なのか、当局単独か議会と一緒に等々の目途について、協議の経過報告と要望書の目途のご説明をいただけるようお願いしたいと思います。もう一つ、委員会報告の日程ですが、当初3月議会最終日の3月25日を予定していましたが、もう少し早い方がいいという皆様からのご意見がありましたので、3月6日の本会議に行く方向で、議運で調整を諮って行いたいと思います。この内容でよろしいでしょうか。

【「はい」との声あり】

それでは皆様のご了承をいただいたということで、そのように進めさせていただきます。委員会報告ですが、案としてはできておりますが、2月20日には確定させたいと思いますので、変更点等ご意見がありましたら2月20日に決定することを前提に事前にご相談をお願いします。なお、3月6日の委員会報告後に特別委員会は解散することになりますので、報告までに協議することが必要になった場合は、改めて日程調整することもあるかと思っておりますので、よろしくをお願いします。この件では、よろしいでしょうか。

【「はい」との声あり】

それでは、次にその他を議題とします。その他で何かありましたらお願いします。

【「なし」との声あり】

ないようですので、以上で本日予定しました議事はすべて終了しました。これで新半田病院への交通アクセス調査特別委員会を閉会します。

午後 3時17分 閉 会